

## ◇エスパスリバーサイド川内

工 事 名 称	エスパスリバーサイド川内 大規模修繕工事			
工 事 期 間	約4ヶ月	物件概要	築 年 数	築 18 年(2000 年竣工)
工事請負金額	2,450 万円		構 造	SRC 造
追加工事費	0 万円		棟数・戸数	1 棟・20 戸
戸当り工事金額	約 122.5 万円		階 高	10 階建

### 【評価のポイント】

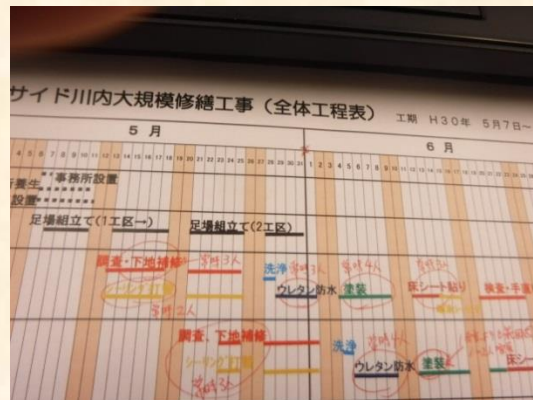
エスパスリバーサイド川内大規模修繕工事の評価のポイントは、働き方改革に関連した週休 2 日の取り組みである。公共工事では一般化しつつある取り組みではあるが、民間工事での取り組みがまだ展開不足の状況の中で、積極的な取り組みとして評価したい。この取り組みの前に週休 2 日にするうえで品質確保や、現場労働者に支払う賃金の確保など乗り越えるべき課題の抽出と、実施した結果の評価を行っている点が重要である。このような取り組みを共有するとともに、この業界を支えている技術者、技能者の処遇改善につなげていくことを期待したい。

### ■取組事項

- ① 管理組合様に週休二日制度実施にご理解・ご承認を頂く。
- ② 工事着工前に協力業者の責任者を集め、週休 2 日制度の周知会を開催。
- ③ 工程表を作成する際、協力業者と入念に打合せを行い、週休 2 日でも工期内に完工できるように人員の適正配置、人員確保に努め、メリハリのある工程とした。



写真：協力業者周知会の様子



写真：工程表

### ■週休二日制を導入したことによる工夫について

#### ①緻密な工程計画・管理

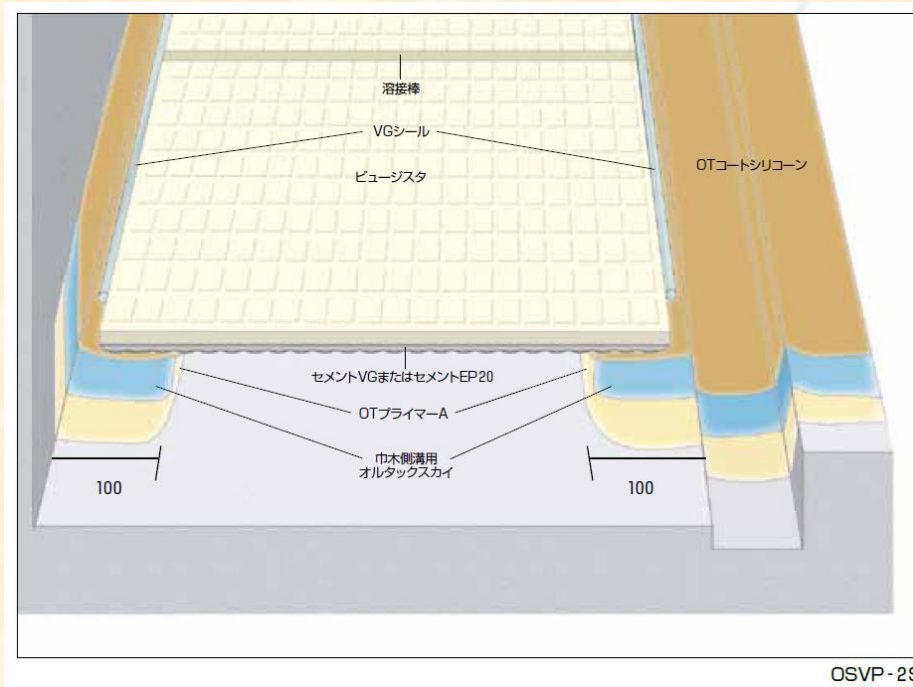
1 世帯ごとの詳細な工程表を作成し、工程管理を行った為、他現場からの応援要請等、人員の調整に非常に苦慮した。

例：バルコニー防水工事、1世帯当たりの工程計画

#### 工程

防水工事	1日目	午前	側溝・巾木	プライマー塗布、午後	側溝・巾木主材塗布
	2日目	終日	側溝・巾木	トップコート塗布	
塗装工事	1日目	終日	養生、壁塗装	下塗り（微弾性フィラー）	
	2日目	午前	天井塗装	下塗り、午後	上塗り
	3日目	午前	壁塗装	中塗り、午後	上塗り計 5日間

（床下地補修は外壁補修時に、ビニル床シートは翌週以降に行っている。）



OSVP-2S

図：防水おさまり（田島ルーフィング、オルタックスカイ、ビニル床シート仕上）

#### ② 雨対策について

最上階に雨養生用の仮設屋根を取り付け、雨対策を足場仮設設置時から行なった。

翌日等に雨が予想される場合は、内壁側（非雨掛り部）を残し、優先して手摺壁側（雨掛り部）の作業を行い、雨天の場合でも内壁側の作業するよう工夫した。

又、強雨が予想される場合は、全作業を休工期とし、その代わりとして土曜日に作業させていただくことの許可も頂いた。天気予報のチェックや現場の天候状況、湿度管理等、通常以上の工事管理が求められ、苦労した。

#### ③ 時間管理について

工程管理を詳細に行う為、作業にロスがでた場合も予め想定し、工事着工前には組合に対して、作業時間は、原則 8 時 00 分～17 時 00 分とし、当日の作業内容が予定通りに進行しなかった場合は、19 時まで作業時間延長の許可を頂いた。その場合は、工

事用掲示板にて居住者様に周知した。又、就業管理表を作成し、作業員の残業時間が45時間を超えないよう管理を行った。

休憩時間を原則10:00~10:15(15分)、12:00~12:45(45分)、15:00~15:15(15分)とし、作業員詰所に時計を設置し、上記時間にアラーム設定を行い、作業員全員に周知するようにした。

作業員にメリハリをつけた時間のありかたを指導するのに当初は苦勞したが、次第に慣れ、全員で取り組むことができた。

#### ④ 協力業者の給料問題への対応

週休二日制にすることで、協力業者から金額保証や他物件への斡旋等、様々な意見もあったが、今回は、作業員の給料補てんを検討し、通常より単価UPした請負契約を交わした。

#### ■結果

協力業者の作業員に対し、週休2日制度について尋ねると、「週に2日間休みがあると疲れの取れ方が全く違う」、「月曜からの仕事に気合が入る」、「家族との時間がゆっくりとれる」等の意見を聞く事ができた。また、工期も厳守し、無事故・無災害で竣工する事ができた。

建設業での労働災害は、毎年多数発生しているが、週休2日制度を導入する事により、作業員のメンタル部分にゆとりが見え、初めて無事故・無災害を目指せるのではないかと今回改めて実感した。

しかし一方でデメリットも確認できた。それは、作業員の給料問題である。作業員は、基本日給月給の為、休日が増えると必然的に休んだ分だけ給料が減少してしまうということ。実際に作業員から「給料が減るのはしんどい」等の声を聞く事もできた。



作業状況（気持ちにゆとりが見える）

#### ■今後週休二日制の継続していくため

今後週休二日制の継続していくためには、作業員の金銭的待遇面の改善やゆとりある工期への見直しが不可欠である。自分自身、働き方改革を真剣に考えて取組み、これからもできる現場については、週休二日制を積極的に導入し、関係者へのアンケートを実施し、問題の洗い出しや分析を行い、より良い解決方法を考えていきたい。